

国労岡山工務分会

No. 17

2022年 3月 22日

国労岡山工務分会教宣部



国労岡山地方本部は、去る3月7日「2022春闘勝利!」「憲法改悪阻止!安全・安心のJR確立!」支部・地方本部行動を取り組んだ。また、自らの賃金は自らの闘いでの立場で、中央戦術委員会に「ストライキ戦術配置要請」も行ってきた。(コロナ禍、出来ることが限られるかもしれないが、本部のかまえとして必至さが無ければ、各会社に対して対等に立てない)。

3月16日、JR西日本会社は「基準昇給は実施するが、その他については現時点においてまだ判断には至っていない。慎重に判断をしているところである。経営状況は2年連続の赤字見込みであり非常に厳しい。ギリギリまで見極めて4月初旬までには別途行なう」と回答した。

3月17日、貨物会社は「2022年4月1日以降の賃金引き上げに関する申し入れ」(国労闘申第7号)に対し、今年度については「定期昇給を実施するとともに、2022年7月1日現在(昇給前)上の基本給に0.1%(平均300円)乗じた額を加える」との回答を行った。

当然、JR各社の経営状況はあるだろうが、それはこちら(労働者)も同じ状況であり、原資をやはり社員に還元(投資)、健全経営を果たすべきだといえる。また、3月7日、岡山地方本部行動では、ロシアが2022年2月24日に開始したウクライナ軍事侵攻に対して、「ロシアによるウクライナ軍事侵略」に強く抗議するとともに、憲法9条が掲げる戦争放棄の理念のもと、国際社会の恒久平和を世界に訴えながら、即時停戦と紛争の平和的解決を強く求め、世界の労働者・市民と連帯して共に平和・人権・民主主義を守り抜くため、全力を挙げる決意を訴えた。

2022春闘勝利!

ロシアは侵略戦争をやめろ!
JRは公共交通を守れ!

